

## 【1 分解説】レッドバイオとは？

総合調査部 政策調査グループ長 水澤 太一

---

レッドバイオとは、遺伝子治療、遺伝子診断、再生医療や遺伝子組換え技術による抗生物質や抗体医薬の生産など、健康・医療の分野で活用されるバイオテクノロジーを指します。

バイオテクノロジーとは「バイオロジー(生物学)」と「テクノロジー(技術)」を組み合わせて作られた造語です。これまでも、酒・味噌・ヨーグルトなどといった発酵食品や、作物や家畜の品種改良などで利用されてきました。近年では、遺伝子組み換え技術や細胞融合技術などの発展により、医療、健康、食品、農業、環境、エネルギーなどさまざまな分野で幅広く活用されており、従来のバイオテクノロジーとの対比でニューバイオテクノロジーとも言われています。

こうした知識・技術のうち、健康・医療の分野で活用されるものを、血液のイメージから「レッドバイオ」と呼ぶこともあります。例えば、コロナ禍で注目を集めたワクチンや医薬品の開発・製造などを短期間で可能にした技術も、「レッドバイオ」が社会に貢献した事例の1つと言えます。